

ユニバーサルソリューションシステムズ

スマホ遠隔サポートを強化

情報システム開発のユニバーサルソリューションシステムズは、スマートフォン（高機能携帯電話）の各種設定作業などを遠隔操作で支援するサービス「すまさぼ」を強化する。

すでに、米アップル製の「iPhone（アイフォン）」

を対象にサービス提供を開始しているが、米グーグルの携帯端末向け基本ソフト「アンドロイド」搭載のスマートフォンでの対応も6月に開始する。同社の親会社である光通信グループの販売店を窓口にしてサービスを展開していく。併せて、通信会社の

販売店にも提案し、スマートフォン購入者向けの標準サービスとして採用されることを目指す。

同サービスの利用は簡単。月額525円で登録した会員は、インターネットにつながったパソコンにスマートフォンを接続し、同社グループのアイネットサポートのサポートセンターに連絡する。

オペレーターはサポートセン

ターにあるパソコン画面上で顧客のスマートフォンの状況を見ながら必要な設定を顧客に代わって行う。利用者が自ら操作せずに、望みの機能をすぐ使えるという流れだ。

ただ、顧客にとって必要な機能が設定できれば月額会員の解約につながる可能性もある。このため同社は、有償の追加サービスとして、ウイルス対策や有害サイトへのアクセスを制限す

るフィルタリング、データ復旧といったメニューを豊富にそろえることで、会員をつなぎとめる体制を整えていく。

同社は従来、パソコン向け遠隔支援サービスを手がけている。豊富なノウハウや人材を持つ強みを生かして「すまさぼ」を考案、初年度は「5万～6万会員の獲得を目指す」（清水智章取締役事業本部長）考えた。